

# 書道専門部

書道専門部副部長 荒井 智子

令和5年度の活動について

書道専門部 登録校 36校 生徒数 330名

## 1 強化振興研修会

期日 6月2日～3日

講師 大東文化大学 藤森大雅先生

内容 「倣書による作品制作

～用具用材による表現効果の広がり～

強化振興研修会は外部講師から作品制作の基礎を学び、他校の部員と交流しながら練成する事業です。今年度は、3年連続で大東文化大学の藤森先生をお招きして行う研修の2年目で、4年ぶりに宿泊を伴う研修会を実施することができました。当日は先生に揮毫していただきながら作品制作の手法を学びました。ようやくコロナの制限も緩和され、他校との交流もできるようになりました。生徒にとってはこの研修会がとても貴重な経験になったと思います。通常開催ができたことに喜びを感じるとともに、改めてこの研修会の意義を感じました。

## 2 第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会

鹿児島県薩摩川内市サンアリーナせんだいを会場に全国から約300点の作品が展示されました。山形県からは5名が出品し、酒田光陵高校の尾形さんが、書道専門部推薦となりました。

◇出場生徒・作品名

山形北高校 3年 會田 暖「臨中務集」

山形北高校 3年 佐藤柚奈「臨灌頂歴名」

酒田光陵高校 3年 尾形彩華「臨中務集」

酒田光陵高校 3年 鈴木未侑「臨香山寺作」

羽黒高校 2年 伊藤 怜「楊大眼造像記」



山形県出品作品

## 3 山形県高等学校総合文化祭置賜大会

期日 10月13日(金)～15日(日)

会場 よねざわ市民ギャラリー(ナセBA)

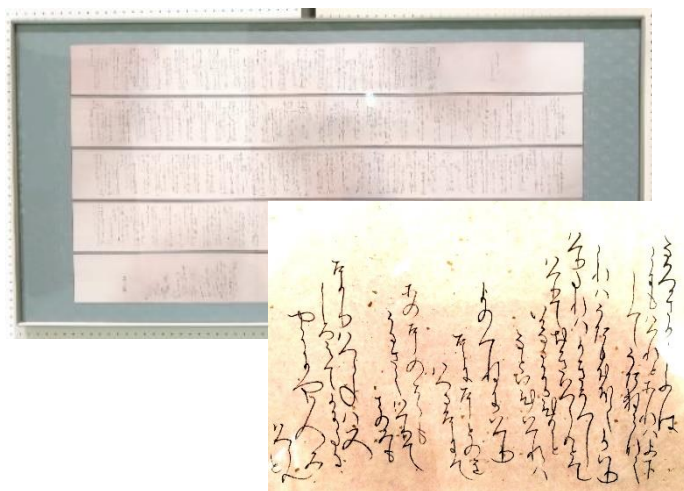


出品校 31校 136点

## ▽上位5位の作品紹介

総合文化祭賞(1席) 酒田西高校 2年 佐藤彩音 西行「中務集」  
作品解説…潤滑の変化がとても美しく、流れもあり、細部まで集中して書けている。

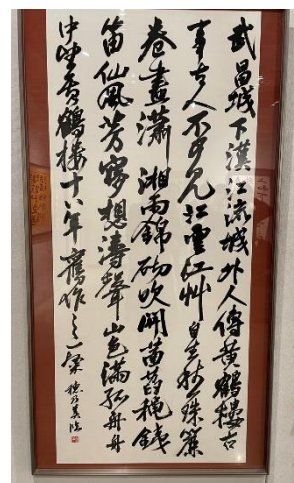
作者コメント…今回の作品制作にあたり、中務の特徴である細く力強い線質、伸びやかで勢いのある連綿を活かすために、流れが途切れない構成となるよう、紙を横にし、墨継ぎにも工夫しました。横の作品に挑戦したことでの苦労もありましたが、練習を重ねていく中で自分の成長がわかり、その過程も貴重な経験になりました。今後の制作に生かしていきたいと思えます。



高文連賞(2席) 山形北高校  
2年 高橋穂乃美 王鐸「舟中望  
黄鶴樓詩」

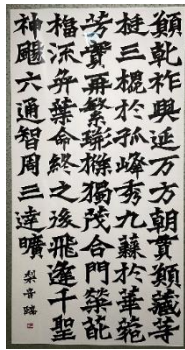
作品解説…全体的な構成もよく、緩急の変化があり、勢いのある作品である。

作者コメント…今回、私は「王鐸」の臨書作品に取り組みました。全紙の下に紙を継ぎ足し長くすることで、王鐸の流れのある書風を表せたとします。また、視野を広く持ち運筆のリズムで強弱をつけ、力強さを表現しました。墨継ぎを工夫し全体のバランスを意識することにより、まとまりのある作品に仕上げることができました。



**高文連賞（3席）新庄南高校  
2年 大泉梨音 「魏靈藏造像記」**

作品解説…起筆や収筆への細やかな気配りの感じられる作品である。  
作者コメント…今回の作品は今まで書いてきたものの中でも特に力を入れました。造像記の特徴である力強さを強調するために、文字の線の太さにこだわりました。書いた作品を見直し、課題点を見つけ、何度も書き直して細かい部分にも気を配ることで、納得のいく作品を仕上げることができました。



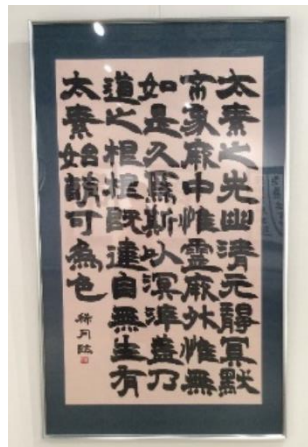
**高文連賞（4席）庄内総合  
高校 2年 叶野瑞季 西  
行「中務集」**

作品解説…伸び伸びとしており、余白を広めにとった明るい作品である。  
作者コメント…一文字一文字を力強く書くことを心がけました。コーチ指導を受けて何度も練習し、書き直しを繰り返しました。最初の段から最後の段まで「流れ」を意識して書きました。「中務集」を書いたのは男性なので勢いよく書くというところが難しかったです。また、すべての壇の太さや文字の大きさなど、統一することに苦戦しましたが、納得のいく作品に仕上げられて良かったです。



**高文連賞（5席）  
寒河江高校 2年 鈴木稀月  
趙之謙「隸書張衡靈憲四屏」**

作品解説…墨量に留意しながら、ふくよかで動きのある作品を作り上げている。  
作者コメント…趙之謙の特徴である逆入平出や、横画と横画の間隔を狭めることを意識しました。線に抑揚をつけ、重厚感を持たせ、インパクトを感じさせる作品に仕上げることができたと思います。来年度の全国高総文祭岐阜大会に向けてさらに自分の力を高めていきたいです。



◎置賜企画作品展示

『深山和紙を使用したうちわ作品』

出品高校…米沢東高校、長井高校、米沢中央高校



◎置賜地区企画作品展示

「よねざわ市民ギャラリー」に作品を展示し、生徒たちが気に入った作品にコメントを貼るなどして鑑賞した。表彰式・講評会は九里学園高校で、久しぶりに対面で開催され、交流を深めた。地区企画作品は、白鷹町特産の深山和紙でうちわを制作し、色とりどりのうちわが会場を彩った。

4 各地区の活躍

(1) リーダー研修会

地区	期日	会場	内容
村山	10/13	よねざわ市民ギャラリー	高文祭作品鑑賞
最北	12/16	東桜学館高校	季節の絵手紙講習会 情報交換会
置賜	8/5 8/11	米沢東高校	深山和紙のうちわ作り
飽海・田川	2/4	本間美術館	地区内の名跡・史跡探究

(2) 講習会・発表会

地区	期日	会場	内容
村山	12/22 ~25	山形県芸文美術館	地区高等学校書道展
	12/25	山形県芸文美術館	地区高等学校書道展講評会
最北	8/1	東桜学館高校	篆刻講習会
	12/20 ~22	Link Murayama	最北地区高等学校文化部作品展
置賜	8/5 8/11	米沢東高校	深山和紙のうちわ作り
田川	8/1	鶴岡中央高校	共同作品制作
	12/9~ 17	鶴岡アートフォーラム	高校生アートフォーラム展17
	1/26 ~28	鶴岡アートフォーラム	田川地区書き初め展
飽海	11/1~ 6	酒田市総合文化センター	書道部作品展示
	11/2 ~7	酒田市総合文化センター	飽海地区高等学校書道部展

5 理事会・総会

(1) 理事会

第1回理事会 6月寒河江高校(オンライン会議)

第2回理事会 2月オンライン会議(予定)

(2) 総会

6月28日 東北芸術工科大学